

産業用データ連携基盤

基本設計書

データカタログ作成ツール

別紙4 データカタログ項目仕様書

1.0版

50_CADDE 4.0 データカタログ項目仕様_202303.xlsx(©2023,大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ、JIPテクノサイエンス株式会社、株式会社日立製作所、SBテクノロジー株式会社、国立大学法人 東京大学、日本電気株式会社、富士通株式会社,CC-BY-4.0)を改変し作成しました。

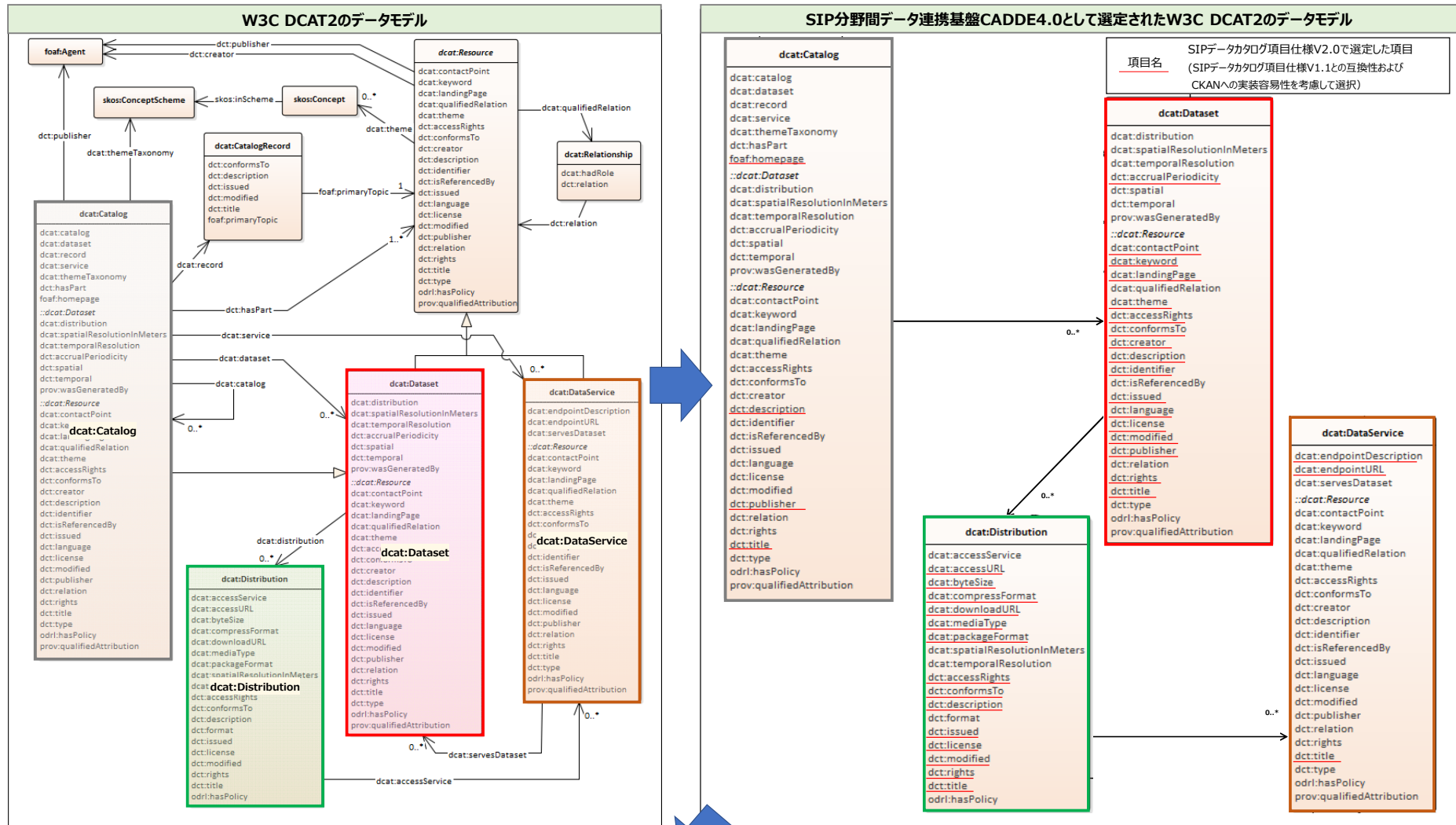
シートの構成：

- 1. データカタログ項目 Data Model**
- 2. データカタログ項目一覧**
- 3. データカタログ項目を定義する定義シートの形式**
- 4. データカタログ項目定義仕様**
- 5. 名前空間**
- 6. 列挙型項目一覧**

変更履歴

版数	発行年月日	変更内容
1.0	2023/11/20	CADDEを活用して、産業データ連携基盤を開発するにあたり版数1.0として作成
		提供者へのアクセスURLを提供者コネクタIDから取得する変更のため、14010 提供者IDを提供者コネクタIDに変更
		14020 詳細検索用データセットID、23040 交換実績記録用リソースID(未使用)に変更
		cadde をdataexに変更

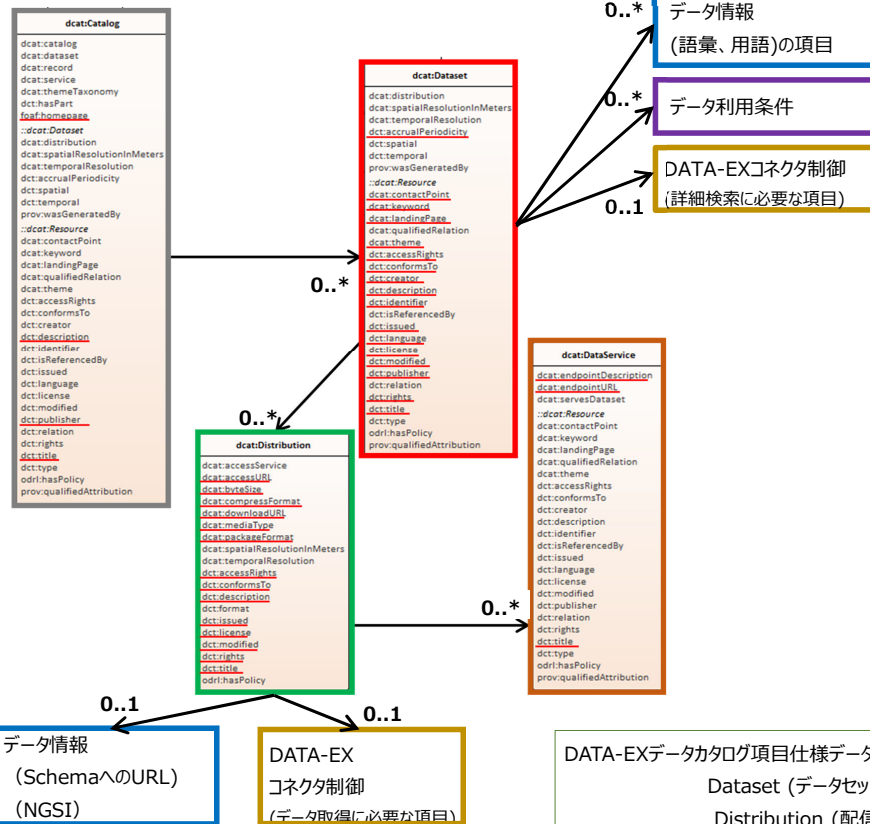
1. データカタログ項目 Data Model



DATA-EXとして選定したW3C DCAT2のデータモデルに対する拡張

DATA-EX
データカタログ
項目仕様

DATA-EXデータカタログ項目仕様のData Model
(DSAベース：W3C DCAT, 利用条件他)



DATA-EXデータカタログ項目仕様データモデル

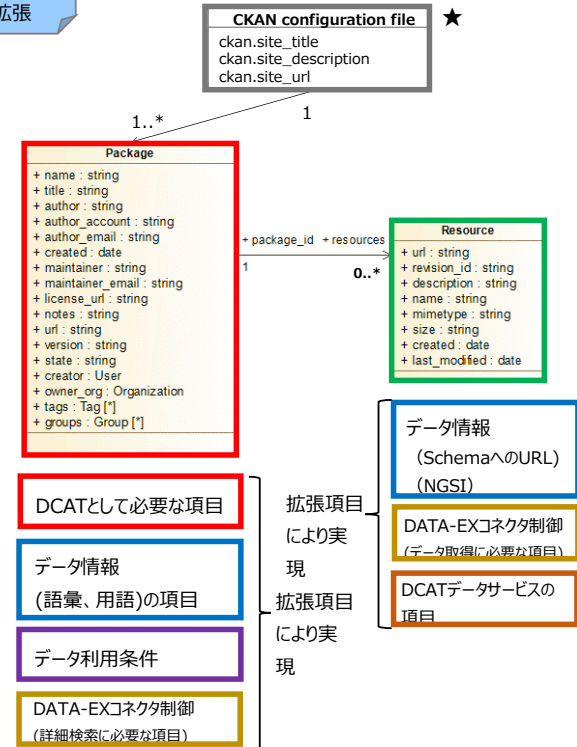
Dataset (データセット)

Distribution (配信)

CKANのデータモデル

CKAN データ項目 拡張

CKAN Data Modelの拡張



★DCATのカatalogクラスに対応する
CKANの変数が存在しないため、
CKANのConfigurationファイルに
マッピングすることで対応

CKAN データモデル

Package (パッケージ)

Resource (リソース)

2. データカタログ項目一覧

CKAN configuration file

カタログ（W3C DCAT標準仕様を利用）	
10010	カタログのタイトル
10020	カタログの説明
10030	カタログ記載のホームページ
10040	カタログの公開者（説明）
10050	カタログの公開者

CKAN Package

データセット（W3C DCAT標準仕様を利用）	
11010	データセットのタイトル
11020	データセットの説明
11030	データセットの発行日
11040	データセットの発行日（自動設定）
11050	データセットの更新日または修正日
11060	データセットの更新日または修正日（自動設定）
11070	データセットの情報を記述する言語
11080	データセットの公開者（説明）
11090	データセットの公開者
11100	データセットの作成者（説明）
11110	データセットの作成者
11120	データセットの提供頻度
11130	データセットの識別子
11140	データセットの対象地域
11150	データセットの対象地域（説明）
11160	データセットの対象地域（緯度経度）
11170	データセットの対象期間（開始）
11180	データセットの対象期間（終了）
11190	データセットの主分類
11200	データセットのキーワード
11210	データセットの窓口（説明）
11220	データセットの窓口
11230	データセットの説明ページURL
11240	データセットのURL
11250	データセットのライセンス（説明）
11260	データセットのライセンス
11270	データセットの権利表明
11280	データセットのアクセス権（説明）
11290	データセットのアクセス権
11300	データセットに関する権利情報URL
11310	データセットを生成した活動
11320	データセットが準拠する標準URL

データ利用条件（SIPで拡張）	
13010	契約形態
13020	秘密保持義務
13030	利用用途
13040	開示範囲
13050	データ活用地域
13060	利用に関する注意事項
13070	パーソナルデータの類別
13080	データの有効期間
13090	利用ライセンスの期限
13100	有償無償
13110	販売情報URL
13120	価格帯
13130	データ販売に関わる特記事項
13140	明示された保証
13150	準拠法の対象国

データセットのデータ情報（SIPで拡張）	
12010	語彙
12020	用語

コネクタ制御(詳細検索、データ取得に必要な項目)	
14010	提供者コネクタID
14020	提供者内カタログ検索用データセットID

CKAN Resorce

配信 (W3C DCAT標準仕様を利用)	
21010	配信の名称
21020	配信の説明
21030	配信の開始日 (自動設定)
21040	配信の発行日
21050	配信の最終変更日 (自動設定)
21060	配信の変更日
21070	配信のライセンス (説明)
21080	配信のライセンス
21090	配信の権利表明
21100	配信の情報提供ページURL
21120	配信のダウンロードURL
21130	配信のバイトサイズ
21140	配信のメディアタイプ
21150	配信のファイル形式
21160	配信のアクセス権 (説明)
21170	配信のアクセス権
21180	配信に関する権利情報URL
21190	配信の圧縮形式
21200	配信のパッケージ形式
21210	配信が準拠する標準URL

配信のデータ情報（SIPで拡張）	
22010	スキーマ
22020	スキーマタイプ
22030	NGSIデナント
22040	NGSIサービスパス
22050	NGSIデータ種別
22060	NGSIデータモデル

コネクタ制御(データ取得に必要な項目)	
23010	リソース提供手段の識別子
23020	契約確認の要否
23030	コネクタ利用の要否
23040	交換実績記録用リソースID

データサービス（W3C DCAT標準仕様を利用）	
24010	データサービスのタイトル
24020	データサービスのエンドポイントURL
24030	データサービスのエンドポイントの定義

参照仕様 : Data Catalog Vocabulary (DCAT) - Version 2 : <https://www.w3.org/TR/vocab-dcat-2/>

参照仕様：データ社会推進協議会（DSA）

データカタログ作成ガイドラインV2.1 : <https://data-society-alliance.org/survey-research/datacatalogguideline/>

3. SIPデータカタログ項目を定義する定義シートの形式

① 項目 No	② クラス名称	③ プロパティ 名称	④ 見出し	⑤ 定義	⑥ 値域	⑦ 使い方	⑧ 出現回数
---------------	------------	------------------	----------	---------	---------	----------	-----------

#	項目名	説明
①	項目No	<p>項目の構造部ごとの一意な項目番号を5桁で示し、以下のルールに従う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5桁の番号の末尾は、項目の最後に追加する場合は"0"とし、既存項目の間に追加する場合は空きのある中間の番号から付番する。 ・5桁の番号は、各分類ごとに以下の番号を付番する。 <ul style="list-style-type: none"> ①CKAN Packageの項目として定義されるもの。 データカタログ：10010以降、データセット：11010以降、データ利用条件：13010以降、データセットのデータ情報：12010以降 コネクタ制御：14010以降 ②CKAN Resourceの項目として定義されるもの。 配信：21010以降、配信のデータ情報：22010以降、コネクタ制御：23010以降 ・1度付番した番号は変更しない。
②	クラス名称	<p>本書で規定するクラスについて、名前空間付きの名称で示す。</p> <p>命名ルール：「名前空間(小文字)」＋大文字で始まる英語＋続く単語の最初は大文字＋短縮語は大文字 例、sipx:TradingPolicy dcat:Dataset</p>
③	プロパティ名称	<p>本書で規定するプロパティについて、名前空間付きの名称で示す。</p> <p>命名ルール：「名前空間(小文字)」＋小文字で始まる英語＋続く単語の最初は大文字＋短縮語は大文字 例、dct:accrualPeriodicity sipx:dataexProviderID</p>
④	見出し	本書で規定するクラスやプロパティの理解を助けるための参考情報として日本語の表記を示す。
⑤	定義	本書で規定するプロパティの定義を示す。
⑥	値域	本書で規定するプロパティが取り得る値の範囲を示す。
⑦	使い方	<p>本書で規定するクラスやプロパティの使い方、取りえる値に関する制限あるいは留意事項を示す。</p> <p>「⑪列挙型区分(CKAN)」に列挙値が指定されている場合、「本項目に設定する値は、「XXX型」に列挙されている値より選択を行う。」と記載し、項目に設定する値を列挙値から選択する必要がある旨を示す。</p>
⑧	出現回数	<p>プロパティの出現回数を規定しており、以下の通りに表現している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「0..1」である場合、そのプロパティは省略する、または一つだけ持つことができる。 ・「0..n」である場合、そのプロパティは省略する、または一つ以上いくつでも持つことができる。 ・「1..1」である場合、そのプロパティは必ず一つだけ持つ。 ・「1..n」である場合、そのプロパティは一つ、またはそれ以上いくつでも持つことができる。

⑨ 実装における 変数名 (CKAN)	⑩ 値域 (CKAN)	⑪ 列挙型 区分 (CKAN)	⑫ 出現回数 (CKAN)	⑬ 複数値 記載許可 (CKAN)	⑭ 入力必須 項目 (CKAN)	⑮ サンプル値 (作成ツール入力値)	⑯ サンプル値 (CKAN格納値)
------------------------------	-------------------	--------------------------	---------------------	----------------------------	---------------------------	--------------------------	-------------------------

#	項目名	説明
⑨	実装における 変数名 (CKAN)	CKAN上でデータを保持ための実装上における変数名を示す。 命名ルール： ・全て小文字で記載し、単語間は「_」アンダースコアでつなげる。 ・packageの拡張項目の場合、頭文字に「extras:」をつける。 ・resourceの項目(拡張項目含む)の場合、頭文字に「resources:」をつける。 例、metadata_created extras:frequency resources:mime_type
⑩	値域 (CKAN)	CKAN上の変数のデータタイプを示す。
⑪	列挙型区分 (CKAN)	CKAN上の変数が取り得る値が、特定の値から選択する必要がある場合、XXX型と示す。
⑫	出現回数(CKAN)	CKANの実装制限から、同一名称の変数は1つのみのため必須(1..1)か、選択 (0..1)のみを示す。
⑬	複数値記載許可 (CKAN)	CKANの変数に、1つの値のみ記載するか、複数の値を記載するかを示す。Noが1つのみ、Yesが複数
⑭	入力必須項目 (CKAN)	カタログ項目 (CKAN変数として) 入力必須か、任意かを示す。必須の中にはCKANが自動で入力するものがある。 以下に示す値をとる。 ・必須：ツールまたは手入力で入力する必要のある項目 ・任意：ツールまたは手入力でも、しなくても良い項目 ・自動：必須項目ではあるが、CKANが自動で入力する項目
⑮	サンプル値 (作成ツール入力 値)	本書で規定するクラスやプロパティの理解を助けるための参考情報として、データカタログ作成ツールを利用した場合のユーザの入力値または選択値の例を示す。
⑯	サンプル値 (CKAN格納値・表 示値)	本書で規定するクラスやプロパティの理解を助けるための参考情報として、CKANに格納される値の例を示す。

4. データカタログ項目定義仕様

① 項目No	② クラス名称	③ プロパティ名称	④ 見出し	⑤ 定義	⑥ 値域	⑦ 使い方	⑧ 出現 回数	⑨ 実装における 変数名 (CKAN)	⑩ 値域 (CKAN)	⑪ 列挙型 区分 (CKAN)	⑫ 出現回数 (CKAN)	⑬ 複数値 記載許可 (CKAN)	⑭ 入力必須 項目 (CKAN)	⑮ サンプル値 (作成ツール入力値)	⑯ サンプル値 (CKAN格納値・表示値)
10000	dcat:Catalog		カタログ												
10010	dcat:Catalog	dct:title	カタログのタイトル	このカタログの名称である。	rdfs:Literal	登録しようとしているデータをひと言で言い表すタイトルを記載する。	1..n	設定ファイル (CKAN configuration file)の ckan.site_title	text	—	1..1	No	必須	新日本市オープンデータカタログ	新日本市オープンデータカタログ
10020	dcat:Catalog	dct:description	カタログの説明	このカタログの内容の説明である。	rdfs:Literal	このカタログに、収録されているデータを踏まえて、データの特徴を第三者に理解してもらうための説明を記載する。	1..n	設定ファイル (CKAN configuration file)の ckan.site_des cription	text	—	1..1	No	必須	新日本市におけるオープンデータ カタログ	新日本市におけるオープンデータ カタログ
10030	dcat:Catalog	foaf:homepage	カタログ記載の ホームページ	このカタログのホームページを示すURL	foaf:Docu ment	このカタログのホームページのURLを記載する。	0..1	設定ファイル (CKAN configuration file)の ckan.site_url	url	—	0..1	No	任意	https://catalog.shinnihon. example.jp/	https://catalog.shinnihon. example.jp/
10040	dcat:Catalog	sipx:publisher_ explanation	カタログの公開 者（説明）	このカタログを公開する組織または個人を示す情報である。	rdfs:Literal	このカタログを公開する組織または個人について記載する。	1..1		text	—	1..1	No	必須	新日本市企画部情報推進課	新日本市企画部情報推進課
10050	dcat:Catalog	dct:publisher	カタログの公開 者	このカタログを公開する組織または個人を示すURL	foaf:Agent	このカタログを公開する組織または個人について、適切なURLを記載するか、foaf:Agentクラスの表現方法を用いて以下の内容を記載する。 ・エージェント種別（組織／個人） ・エージェント名称	1..1		url	—	1..1	No	必須	https://www.shinnihon.ex ample.jp/shinnihoncity.ht ml	https://www.shinnihon.ex ample.jp/shinnihoncity.ht ml
11000	dcat:Dataset		データセット												
11010	dcat:Dataset	dct:title	データセットのタイトル	データセットの名称である。	rdfs:Literal	登録しようとしているデータセットをひと言で言い表すタイトルを記載する。	1..n	title	text	—	1..1	Yes	必須	公共施設一覧	公共施設一覧
11020	dcat:Dataset	dct:description	データセットの説明	このデータセットの内容の説明である。	rdfs:Literal	タイトルだけでは表せない、データセットの特徴を第三者に理解してもらうための説明を記載する。 例えば、データセットの収集目的、収集方法など。	1..n	notes	text	—	1..1	Yes	必須	新日本市が設置・管理する公共 施設の一覧です。	新日本市が設置・管理する公共 施設の一覧です。
11030	dcat:Dataset	dct:issued	データセットの発行日	このデータセットの発行日である。	rdfs:Literal	このデータセットの情報をカタログに登録した日付をW3C XML Schemaのデータ型、xsd:dateもしくはxsd:dateTimeの形式の文字列（ISO8601の日付と時間に準拠した文字列）を用いて記載する。（データセットを外部に公開した日付ではない。）	0..1	extras:issued	text	—	1..1	No	必須	2019-11-01	2019-11-01
11040	dcat:Dataset	sipx:metadataC reated	データセットの発行日（自動設定）	このデータセットの発行日である。	xsd:dateTi me	このデータセットの情報をカタログに登録した日付。カタログシステムが登録時に自動生成する項目。	0..1	metadata_cre ated	text	—	1..1	No	自動	2019-11-01T13:59:00	2019-11-01T13:59:00
11050	dcat:Dataset	dct:modified	データセットの更新日または修正日	このデータセットに含まれるデータを最後に更新・修正した日付である。	rdfs:Literal	カタログに登録した、データセットの情報を最後に更新した日付をW3C XML Schemaのデータ型、xsd:dateもしくはxsd:dateTimeの形式の文字列（ISO8601の日付と時間に準拠した文字列）を用いて記載する。 このプロパティが値を持たない場合、以下のいずれかを意味する。 a) データセットの情報は登録されたのち一度も更新されていない。 b) データセットの情報が更新された日付が不明である。 c) データセットの情報は継続的に更新され続けている。	0..1	extras:modifi ed	text	—	0..1	No	任意	2019-11-02	2019-11-02
11060	dcat:Dataset	sipx:metadata Modified	データセットの更新日または修正日（自動設定）	このデータセットに含まれるデータを最後に更新・修正した日付である。	xsd:dateTi me	カタログに登録した、データセットの情報を最後に更新した日付。カタログシステムが登録時に自動生成する項目。	0..1	metadata_mo dified	text	—	0..1	No	自動	2019-11-02T18:35:00	2019-11-02T18:35:00
11070	dcat:Dataset	dct:language	データセットの情報を記述する言語	このカタログに記載するデータセットの情報がどの言語で記述されているかを示す情報である。	dct:Linguis ticSystem	データセットの情報を記述する言語について、国際標準化機構のISOが発行している「ISO 639言語コード」を参照して、アルファベット2文字(ないしは3文字)で記載すること。 このプロパティを設定すると、カタログのプロパティ「カタログの情報を記述する言語」ではなく、このプロパティの設定がデータセットの情報を記述する言語と見なされる。 データセットを記述する言語が一つ以上ある場合、このプロパティを複数用いること。さらに言語毎に配信手段を別々に用意できる場合、言語毎に配信クラスのインスタンスを定義する。 本項目に設定する値は、「データセット情報記述言語型」に列挙されている値より選択する。	0..n	extras:langua ge	text	データセット情報 記述言語型	0..1	Yes	任意	日本語	ja
11080	dcat:Dataset	sipx:publisher_ explanation	データセットの公開者（説明）	このデータセットを公開する組織または個人を示す情報である。	rdfs:Literal	このデータセットを公開する組織または個人を文字列で記載する。	0..1	extras:publish er_name	text	—	0..1	No	任意	新日本市	新日本市
11090	dcat:Dataset	dct:publisher	データセットの公開者	このデータセットを公開する組織または個人を示すURL	foaf:Agent	このデータセットを公開する組織または個人について、適切なURLを記載するか、foaf:Agentクラスの表現方法を用いて以下の内容を記載する。 ・エージェント種別（組織／個人） ・エージェント名称	0..1	extras:publish er_uri	url	—	0..1	No	任意	https://www.shinnihon.ex ample.jp/shinnihoncity.ht ml	https://www.shinnihon.ex ample.jp/shinnihoncity.ht ml
11100	dcat:Dataset	sipx:creator_ex planation	データセットの作成者（説明）	このデータセットの作成に関わった組織または個人を示す情報である。	rdfs:Literal	このデータセットの作成に関わった組織または個人の情報を記載する。	0..n	extras:creator _name	text	—	0..1	Yes	任意	新日本市	新日本市
11110	dcat:Dataset	dct:creator	データセットの作成者	このデータセットの作成に関わった組織または個人を示すURL	foaf:Agent	このデータセットの作成に関わった組織または個人について、適切なURLを記載するか、foaf:Agentクラスの表現方法を用いて以下の内容を記載する。 ・エージェント種別（組織／個人） ・エージェント名称	0..n	extras:creator _uri	url	—	0..1	Yes	任意	https://www.shinnihon.ex ample.jp/shinnihoncity.ht ml	https://www.shinnihon.ex ample.jp/shinnihoncity.ht ml

11120	dcat:Dataset	dct:accrualPeriodicity	データセットの提供頻度	このデータセットが提供される頻度である。	rdfs:Literall	このデータセットの提供頻度について、EU Vocabularies Frequency (http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency)等を参照して、その中から適当な頻度を表す用語を選択し、そのIRIをプロパティの値として記載することを推奨する。ただし、業界団体にて策定するアプリケーションプロファイルにて、提供頻度コードを定義し、これを参照することとしてもよい。 本項目に設定する値は、「データセット提供頻度型」に列挙されている値より選択する。	0..1	extras:frequency	text	データセット提供頻度型	0..1	No	任意	毎年	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/ANNUAL	
11130	dcat:Dataset	dct:identifier	データセットの識別子	このデータセットをユニークにするための識別子である。	rdfs:Literall	カタログの作成者が、ユニークになるような規則を決め、発行したIDを記載する。本プロパティの値は、データセットのURIの一部を構成することもあるが、識別子を明確にしておくことは有意義である。	0..n	extras:identifier	uri	—	0..1	No	任意	https://catalog.shinnihon.example.jp/dataset/t132292d0000000002	https://catalog.shinnihon.example.jp/dataset/t132292d0000000002	
11140	dcat:Dataset	dct:spatial	データセットの対象地域	このデータセットに含まれるデータを収集するなどした対象地域を示すURL	dct:Location	このデータセットの対象地域情報を以下のいずれかの方法で記載すること。 1) 地域を識別するコードリストを参照し、対象地域に対応したURIをプロパティの値として設定する。 2) 対象地域を識別するgeomataryエンコーディングされた文字列 (WKTなど) をプロパティの値として設定する。	0..n	extras:spatial_uri	uri	—	0..1	Yes	任意	https://www.geonames.org/1850692/shin-nihon-shi.html	https://www.geonames.org/1850692/shin-nihon-shi.html	
11150	dcat:Dataset	sipx:spatial_explanation	データセットの対象地域 (説明)	このデータセットに含まれるデータを収集するなどした対象地域(テキスト)	rdfs:Literall	データセットの対象地域情報をテキストで記載する	0..n	extras:spatial_text	text	—	0..1	Yes	任意	新日本市	新日本市	
11160	dcat:Dataset	sipx:spatialGeoJSON	データセットの対象地域 (緯度経度)	このデータセットに含まれるデータを収集するなどした対象地域(GeoJSON形式)	GeoJSON	データセットの対象地域情報をGeoJSON形式で記載する。	0..n	extras:spatial	GeoJSON	—	0..1	Yes	任意	{ "type": "Point", "coordinates": [139.5382, 35.7255]} }	{ "type": "Point", "coordinates": [139.5382, 35.7255]} }	
11170	dcat:Dataset	sipx:temporalStart	データセットの対象期間 (開始)	このデータセットに収録されているデータが対象とする期間の開始日時である	rdfs:Literall	データセットの対象期間の開始をW3C XML Schemaのデータ型、xsd:dateもしくはxsd:dateTimeの形式の文字列 (ISO8601の日付と時間に準拠した文字列) を用いて記載する。	0..1	extras:temporal_start	text	—	0..1	No	任意	2019-11-01	2019-11-01	
11180	dcat:Dataset	sipx:temporalEnd	データセットの対象期間 (終了)	このデータセットに収録されているデータが対象とする期間の終了日時である	rdfs:Literall	データセットの対象期間の終了をW3C XML Schemaのデータ型、xsd:dateもしくはxsd:dateTimeの形式の文字列 (ISO8601の日付と時間に準拠した文字列) を用いて記載する。	0..1	extras:temporal_end	text	—	0..1	No	任意	2020-10-31	2020-10-31	
11190	dcat:Dataset	dcat:theme	データセットの主分類	このデータセットの主分類を示す情報である。一つのデータセットは複数のテーマを扱う。	skos:Concept	このデータセットの主分類について、「データセットの分類体系」で示される分類体系を参照して、適切な分類を記載する。 本項目に設定する値は、「データセット主分類型」に列挙されている値より選択を行う。	0..n	extras:theme	text	データセット主分類型	0..1	Yes	任意	住宅・土地・建設	住宅・土地・建設	
11200	dcat:Dataset	dcat:keyword	データセットのキーワード	このデータセットのキーワードである。検索のためのタグとしても用いられる。	rdfs:Literall	このデータセットに関連するキーワードを記載する。	0..n	tags	text	—	0..1	Yes	任意	公共設備一覧、推奨データセット、新日本市	公共設備一覧、推奨データセット、新日本市	
11210	dcat:Dataset	sipx:contactPoint_explanation	データセットの窓口 (説明)	このデータセットに関する問い合わせを受け付ける窓口の連絡先情報である。	rdfs:Literall	データセットの窓口の連絡先情報を記載する。	0..n	extras:contact_name	text	—	0..1	No	任意	新日本市企画部情報推進課	新日本市企画部情報推進課	
11220	dcat:Dataset	dcat:contactPoint	データセットの窓口	このデータセットに関する問い合わせを受け付ける窓口の連絡先情報を示すURL	vcard:Kind	データセットの窓口の連絡先情報を本基準で定めるvcard:Kindクラスの表現方法を用いて、以下の内容を記載する。 ・連絡先種別 (組織／個人) ・連絡先種別が「組織」の場合、連絡先名称 (省略可)、担当部署名 (省略可)、電話番号 (省略可)、メールアドレス (省略可) ・連絡先種別が「個人」の場合、連絡先名称 (省略可)、電話番号 (省略可)、メールアドレス (省略可)	0..n	extras:contact_uri	uri	—	0..1	No	任意	https://www.shinihon.example.jp/kikaku_vcard	https://www.shinihon.example.jp/kikaku_vcard	
11230	dcat:Dataset	dcat:landingPage	データセットの説明ページURL	このデータセットに関する説明ページを示すURL	URL	配信が、説明ページからのみアクセス可能である場合は、説明ページへのリンクを配信クラスのプロパティaccessURLの値として記載すること。 説明ページには、「データセットの説明」に書ききれない詳細情報を記載する。 例えば、サンプルイメージやファイル仕様についての情報など。	0..1	uri	uri	—	0..1	No	任意	https://www.shinihon.example.jp/siseizyoho/zyoho/opendata20181205.html	https://www.shinihon.example.jp/siseizyoho/zyoho/opendata20181205.html	
11240	dcat:Dataset	sipx:datasetURL	データセットのURL	外部からアクセスできるデータセットを示すURL	URL	外部にあるデータセットにアクセスできるURLを記述する。 なお、CKANを使用する実装においてはこの項目を使用する必要はない。	0..1	extras:dataset_uri	uri	—	0..1	No	任意	—	—	
11250	dcat:Dataset	sipx:licenseTitle	データセットのライセンス (説明)	データセットに含まれる配信の代表する配信を受けるためのライセンスを示す	rdfs:Literall	複数の配信が存在している状況で、それらを代表するライセンスが存在する場合は、こちらの項目に名称を記載する。 適用されるライセンスについて、クリエイティブ・コモンズなどのよく知られたライセンスが適用できる場合は、その名称を記載することを推奨する。 独自に定めるライセンスの名称を記載することもできる。 本項目に設定する値は、「データセットライセンス (説明)」に列挙されている値より選択を行う。	0..1	license_title	text	データセットライセンス (説明) 型	0..1	No	任意	CC BY 4.0	CC BY 4.0	
11260	dcat:Dataset	dct:license	データセットのライセンス	データセットに含まれる配信の代表する配信を受けるためのライセンスを示すURL	dct:LicenseDocument	複数の配信が存在している状況で、それらを代表するライセンスを示すURLが存在する場合は、こちらの項目を利用してURLを指定。 適用されるライセンスについて、クリエイティブ・コモンズなどのよく知られたライセンスが適用できる場合は、それを識別するURIをプロパティの値として記載することを推奨する。 独自に定めるライセンス文書のURIをプロパティの値として記載することもできる。 本項目に設定する値は、「データセットライセンス型」に列挙されている値より選択を行う。	0..1	license_uri	uri	データセットライセンス型	0..1	No	任意	https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/	https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/	
11270	dcat:Dataset	dct:rights	データセットの権利表明	データセットの権利表明を示すURL	dct:RightsStatement	複数の配信が存在している状況で、それらを代表する利用規約を示すURLが存在する場合は、こちらの項目を利用してURLを指定。 このデータセットに関する権利表明として、Web上で権利表明を公開するページのURLをプロパティの値として記載する。もしくは、権利表明の内容を表す文字列をプロパティの値として記載する。	0..1	extras:rights	uri	—	0..1	No	任意	https://www.shinnihon.example.jp/terms/	https://www.shinnihon.example.jp/terms/	

11280	dcat:Dataset	sipx:accessRightsTitle	データセットのアクセス権（説明）	誰がデータセットへアクセスできるのかを示す情報、またはそのセキュリティ・ステータスを表示する。	rdfs:Literal	このデータセットに対して、誰がアクセスできるのかを示す情報を記載する。 本項目に設定する値は、「データセットアクセス権（説明）型」に列挙されている値より選択を行う。	0..1	extras:access_rights	text	データセットアクセス権（説明）型	0..1	No	任意	公開	PUBLIC
11290	dcat:Dataset	dct:accessRights	データセットのアクセス権	誰がデータセットへアクセスできるのかを示す情報、またはそのセキュリティ・ステータスの表示を示すURL	dct:RightsStatement	このデータセットに対して、誰がアクセスできるのかを示す情報を示すURLが存在する場合は、URLを指定する。 本項目に設定する値は、「データセットアクセス権型」に列挙されている値より選択を行う。	0..1	extras:access_rights_url	url	データセットアクセス権型	0..1	No	任意	https://publications.europa.eu/resource/authority/access-right/PUBLIC	https://publications.europa.eu/resource/authority/access-right/PUBLIC
11300	dcat:Dataset	odrl:hasPolicy	データセットに関する権利情報URL	データセットに関連付けられている権利を表すODRL言語で記載された権利情報を示すURL	odrl:Policy	このデータセットに対する権利をODRL言語で記載した権利情報を示すURLを指定する。	0..1	extras:haspolicy_url	url	—	0..1	No	任意	https://www.shinihon.example.jp/dataset/abc/policy	https://www.shinihon.example.jp/dataset/abc/policy
11310	dcat:Dataset	prov:wasGeneratedBy	データセットを生成した活動	データセットの作成をもたらした、またはそのためのビジネス・コンテキストを提供する活動を示すURL	prov:Activity	プロジェクト、イニシアチブ、進行中の活動、ミッション、調査などの、データセットを生成した活動に関する情報を示すURLを指定する。 W3CのPROV-O語彙を用いた機械可読な来歴表現のためのオプションな利用を想定している。	0..1	extras:prov_was_generated_by_url	url	—	0..1	No	任意	https://www.shinihon.example.jp/project/abc	https://www.shinihon.example.jp/project/abc
11320	dcat:Dataset	dct:conformsTo	データセットが準拠する標準URL	データセットが準拠する標準を示すURL	dct:Standard	データセットが準拠するモデル、スキーマ、オントロジー、ビュー、またはプロファイルを示すURLを指定する。	0..1	extras:conforms_to	url	—	0..1	No	任意	http://data.europa.eu/eli/reg/2014/1312/oj	http://data.europa.eu/eli/reg/2014/1312/oj

12000	dcat:Dataset	データセットのデータ情報													
12010	dcat:Dataset	void:vocabulary	語彙	データセットの内容の記述（ヘッダやデータ項目見出し、データ項目の値）で使われる語彙の定義が記述されている情報を示すURL	URL	RDF等で定義された機械可読の情報を指すべきである。	0..1	extras:vocabulary	url	—	0..1	No	任意	https://www.data.go.jp/data/dataset/cas_20180312_0002/resource/314ae9d0-46e4-4228-8ec1-a63117ad1b74	https://www.data.go.jp/data/dataset/cas_20180312_0002/resource/314ae9d0-46e4-4228-8ec1-a63117ad1b74
12020	dcat:Dataset	sipx:term	用語	データセットの内容の記述（ヘッダやデータ項目見出し、データ項目の値）で使われている代表的な用語を記す。	rdfs:Literal	ここで記述した用語は語彙データ項目で示されたURLの先で語彙の一部として定義されていることが望ましい。	0..n	extras:term	text	—	0..1	Yes	任意	*都道府県コード又は市区町村コード,NO,都道府県名,市区町村名,名称_カナ,名称_通称,POIコード,住所,方言,緯度,経度,電話番号,内線番号,法人番号,団体名,利用可能曜日,開始時間,終了時間,利用可能時間特記事項,説明,バリエーション情報,URL,備考*	*都道府県コード又は市区町村コード,NO,都道府県名,市区町村名,名称_カナ,名称_通称,POIコード,住所,方言,緯度,経度,電話番号,内線番号,法人番号,団体名,利用可能曜日,開始時間,終了時間,利用可能時間特記事項,説明,バリエーション情報,URL,備考*

13000	sipx:TradingPolicy	データ利用条件													
13010	sipx:TradingPolicy	sipx:contractType	契約形態	契約形態を示す。	rdfs:Literal	契約形態について記載する。 本項目に設定する値は、「契約形態型」に列挙されている値より選択を行う。	0..1	extras:trading_policy_contract_type	text	契約形態型	0..1	No	任意	利用許諾	license
13020	sipx:TradingPolicy	sipx:nda	秘密保持義務	データの購入者に、秘密保持義務を含む、契約の締結や規約への同意を求めるかを示す。	rdfs:Literal	データ購入者に同意を求めるか、求めないか、について記載する。 本項目に設定する値は、「秘密保持義務型」に列挙されている値より選択を行う。	0..1	extras:trading_policy_nda	text	秘密保持義務型	0..1	No	任意	求めない	notRequired
13030	sipx:TradingPolicy	sipx:allowedUsage	利用用途	どの用途であれば、利用を求めるかを示す。	rdfs:Literal	許諾する利用用途について記載する。 本項目に設定する値は、「利用用途型」に列挙されている値より選択を行う。	0..n	extras:trading_policy_use_application	text	利用用途型	0..1	Yes	任意	制限なし	noLimit
13040	sipx:TradingPolicy	sipx:scopeOfDisclosure	開示範囲	提供者に前もって知らせなくても、購入者がデータを開示してよい範囲を示す。	rdfs:Literal	データ購入者がデータ提供者に断りなく開示してよい範囲について記載する。 本項目に設定する値は、「開示範囲型」に列挙されている値より選択を行う。	0..1	extras:scope_of_disclosure	text	開示範囲型	0..1	No	任意	限定無し	noLimit

13050	sipx:TradingPolicy	sipx:permissibleRegion	データ活用地域	データを活用可能な国や地域を示す。	rdfs:Literall	データを活用可能な国や地域（米国、日本など）を記載する。※ 業界団体で定めるアプリケーションプロファイルでコードリストを適用・公開することを推奨する。	0..n	extras:terms_of_use_permissible_region	text	データ活用地域型	0..1	Yes	任意	日本	JP
13060	sipx:TradingPolicy	sipx:notices	利用に関する注意事項	データを利用するにあたって、注意を要する事項を示す。	rdfs:Literall	データの利用に関する注意事項を自由に記載する。	0..1	extras:terms_of_use_notices	text	—	0..1	No	任意	・コンテンツに関し以下の利用を禁止します。 (1) 公序良俗に反する利用 (2) 国家・国民の安全に脅威を与える利用 ・日本国東京地方裁判所を第一審の専属的な合意管轄裁判所 ・内容の完全性・正確性・有用性・安全性等については、いかなる保証も行いません ・本利用規約に違反するような行為等を発見された場合には、本サイトのクwestボックスによりご連絡ください	・コンテンツに関し以下の利用を禁止します。 (1) 公序良俗に反する利用 (2) 国家・国民の安全に脅威を与える利用 ・日本国東京地方裁判所を第一審の専属的な合意管轄裁判所 ・内容の完全性・正確性・有用性・安全性等については、いかなる保証も行いません ・本利用規約に違反するような行為等を発見された場合には、本サイトのクwestボックスによりご連絡ください
13070	sipx:TradingPolicy	sipx:containedPersonalDataTypes	パーソナルデータの類別	提供するパーソナルデータの類別を示す。	rdfs:Literall	パーソナルデータの類別について記載してする。 本項目に設定する値は、「パーソナルデータ類別型」に列挙されている値より選択を行う。	0..1	extras:privacy_policy_contains_personal_data	text	パーソナルデータ類別型	0..1	No	任意	非個人情報	nonPersonalInformation
13080	sipx:TradingPolicy	sipx:dataEffectivePeriod	データの有効期間	年月の経過や制度改定によって、データが無効になることはあるかどうかを示す。明確な有効期限がある場合は、開始日と終了日を示す。	dct:PeriodOfTime	データが有効な期間をdct:PeriodOfTimeクラスの表現方法を用いて以下の内容を記載する。 ・対象期間開始日（対象期間開始日のみも可） ・対象期間終了日（対象期間終了日のみも可） たとえば、期限が切れるデータ、消費税と運賃と関連するデータ等。 省略時は無制限とする。 本項目に設定する値は、「データ有効期間型」に列挙されている値より選択を行う。	0..1	extras:data_effective_period	text	データ有効期間型	0..1	No	任意	2019/11/01-2020/10/31	{ "effectivePeriodOfDataType": "startEndDate", "date": { "startDate": "2019-11-01", "endDate": "2020-10-
13090	sipx:TradingPolicy	sipx:usageLicensePeriod	利用ライセンスの期限	データの購入者が、データを利用できる期間を示す。	rdfs:Literall	データを利用できる期間を記載する。 本項目に設定する値は、「利用ライセンス期間型」に列挙されている値より選択を行う。	0..1	extras:usage_license_period	text	利用ライセンス期間型	0..1	No	任意	2021/12/31	{ "expirationPeriodType": "endDate", "endDate": "2021-12-31", }
13100	sipx:TradingPolicy	sipx:fee	有償無償	データが有償が無償かを示す	rdfs:Literall	データが有償が無償かを記載する。 本項目に設定する値は、「有償無償型」に列挙されている値より選択を行う。	0..1	extras:fee	text	有償無償型	0..1	No	任意	無償	free
13110	sipx:TradingPolicy	sipx:salesInfoURL	販売情報URL	販売情報のWebページを示すURL	URL	販売情報のWebページのURLを記載する。	0..1	extras:sales_info_url	url	—	0..1	No	任意	https://www.shinnihon.example.jp/shinnihoncity.html	https://www.shinnihon.example.jp/shinnihoncity.html
13120	sipx:TradingPolicy	sipx:priceRange	価格帯	このデータを販売する価格帯を示す。	schema:PriceSpecification	データを販売する価格帯をschema:PriceSpecificationクラスの表現方法を用いて記載する。	0..1	extras:pricing_price_range	text	—	0..1	No	任意	0円	0円
13130	sipx:TradingPolicy	sipx:noticesOfPrice	データ販売に関わる特記事項	このデータ販売に関わる特記事項を示す。	rdfs:Literall	このデータセットの販売に関わる特記事項を記載する。（例えば、初回30日間無料、長期契約にて優待価格で提供、など）	0..1	extras:pricing_notices_of_price	text	—	0..1	No	任意	特に無し	特に無し
13140	sipx:TradingPolicy	sipx:expressWarranty	明示された保証	データ受領者に対して、保証できることを示す。	rdfs:Literall	データ受領者に対して、保証できることがあれば記載する。 本項目に設定する値は、「明示保証型」に列挙されている値より選択を行う。	0..1	extras:warranty_express_warranty	text	明示保証型	0..1	No	任意	特に無し	特に無し
13150	sipx:TradingPolicy	sipx:governingLaw	準拠法の対象国	データ購入者に、どの国・地域の法律に準拠することを求めるかを示す。	rdfs:Literall	準拠法の対象国・地域を記載する。 本項目に設定する値は、「準拠法対象国型」に列挙されている値より選択を行う。	0..1	extras:warranty_legal_compliance	text	準拠法対象国型	0..1	No	任意	日本	JP

21000	dcat:Distribution	配信													
21010	dcat:Distribution	dct:title	配信の名称	この配信の名称である。	rdfs:Literall	この配信をひと言で言い表すタイトルを記載する。	0..n	resources:name	text	—	0..1	No	任意	公共施設一覧	公共施設一覧
21020	dcat:Distribution	dct:description	配信の説明	この配信の内容の説明である。	rdfs:Literall	この配信を第三者に理解してもらうための説明を記載する	0..n	resources:description	text	—	0..1	No	任意	新日本市内の公共施設一覧のCSVファイル	新日本市内の公共施設一覧のCSVファイル
21030	dcat:Distribution	dct:issued	配信の開始日（自動設定）	この配信でデータセットの提供を始めた日付である。カタログシステムが自動で設定。	xsd:dateTime	この配信を開始した日付をW3C XML Schemaのデータ型、xsd:dateTimeの形式の文字列（ISO8601の日付と時間に準拠した文字列）を用いて記載する。 このプロパティには、この配信を最初に提供した日付を記載する。	0..1	resources:created	text	—	0..1	No	自動	2020-03-13T00:00:00	2020-03-13T00:00:00
21040	dcat:Distribution	sipx:resourceIssued	配信の発行日	この配信でデータセットの提供を始めた日付である。	rdfs:Literall	この配信を最初に提供した日付をW3C XML Schemaのデータ型、xsd:dateTimeの形式の文字列（ISO8601の日付と時間に準拠した文字列）を用いて記載する。	0..1	resources:issued	text	—	0..1	No	任意	2020-03-13T00:00:00	2020-03-13T00:00:00
21050	dcat:Distribution	dct:modified	配信の最終変更日（自動設定）	この配信を最後に更新・修正した日付である。	xsd:dateTime	この配信に関する最後の変更を行った日付をW3C XML Schemaのデータ型、xsd:dateTimeの形式の文字列（ISO8601の日付と時間に準拠した文字列）を用いて記載する。配信を改定した際、カタログシステム更新時に自動登録する。	0..1	resources:last_modified	text	—	0..1	No	自動	2020-03-13T00:00:00	2020-03-13T00:00:00
21060	dcat:Distribution	sipx:resourceModified	配信の変更日	この配信を最後に更新・修正した日付である。	rdfs:Literall	この配信を最初に提供した日付をW3C XML Schemaのデータ型、xsd:dateTimeの形式の文字列（ISO8601の日付と時間に準拠した文字列）を用いて記載する。	0..1	resources:modified	text	—	0..1	No	任意	2020-03-14T00:00:00	2020-03-14T00:00:00

22000	dcat:Distribution		配信のデータ情報												
22010	dcat:Distribution	sipx:resourceSchemaURL	スキーマ	データセットの配信別の記述の元になっているスキーマの定義を示すURL	URL	ファイルやAPIをプログラムが処理するにあたって必要なスキーマ情報を機械可読の形で提供する。	0..1	resources:schema	uri	—	0..1	No	任意	https://schema.org/CivicStructure	https://schema.org/CivicStructure
22020	dcat:Distribution	sipx:resourceSchemaType	スキーマタイプ	スキーマデータ項目の値のタイプを記述する。	rdfs:Literal	スキーマのタイプをテキストで指定する。 本項目に設定する値は、「スキーマタイプ型」に列挙されている値より選択を行う。	0..1	resources:schema_type	text	スキーマタイプ型	0..1	No	任意	JSON-LD	JSON-LD
22030	dcat:Distribution	sipx:resourceNGSI_Tenant	NGSIテナント	データを配信するテナントを記す。 配信データが格納されるNGSIサーバ内の どの領域に対象のデータが存在するかを示すための情報。	rdfs:Literal	NGSI形式のデータをAPIで取得する際に、この値をFiware-Serviceとして使用することで、テナントを指定してデータを取得する。 NGSIテナントおよびNGSIサービスバスを使用することで、データ領域を分けて配信データの公開が可能。	0..1	resources:ngsi_tenant	text	—	0..1	No	任意	shinnihon	shinnihon
22040	dcat:Distribution	sipx:resourceNGSI_ServicePath	NGSIサービスパス	データを配信するサービスバスを記す。 配信データが格納されるNGSIサーバ内の どの領域に対象のデータが存在するかを示すための情報。	rdfs:Literal	NGSI形式のデータをAPIで取得する際に、この値をFiware-ServicePathとして使用することで、サービスを指定してデータを取得する。 NGSIテナントおよびNGSIサービスバスを使用することで、データ領域を分けて配信データの公開が可能。	0..1	resources:ngsi_service_path	text	—	0..1	No	任意	/shisetsu	/shisetsu
22050	dcat:Distribution	sipx:resourceNGSI_Type	NGSIデータ種別	配信データの種別を記す	rdfs:Literal	NGSI形式のデータをAPIで取得する際に、この値をエンティティタイプに指定してデータを取得する。	0..1	resources:ngsi_entity_type	text	—	0..1	No	任意	PublicFacility	PublicFacility
22060	dcat:Distribution	sipx:resourceNGSI_DataModel	NGSIデータモデル	配信データのデータモデルを記す。 配信データにどのような項目が含まれるか、項目のデータ型などの取得できるデータの補足情報。	rdfs:Literal	NGSI形式のデータをAPIで取得する際に、データを絞り込んで取得する際の絞り込み条件として、この値を参照し、絞り込み条件を決定する。	0..1	resources:ngsi_data_model	text	—	0..1	No	任意	{ "attrs": ["name": {...}]: } }	{ "attrs": ["name": {...}]: } }

14000	dc:Dataset		コネクタ制御(詳細検索、データ取得に必要な項目)														
14010	dc:Dataset	sipx:dataexProviderID	提供者コネクタID	受領者コネクタがデータ提供者を特定するために用いる識別子 ※受領者コネクタを使う場合は必須	rdfs:Literal	データセットまたはリソースの提供主体となる提供者側コネクタを特定するために用いる。 コネクタ制御に係る項目の依存関係の詳細はガイドラインを参照する。	0..1	extras:dataex_provider_id	text	—	1..1	No	必須		caddeprovider001	caddeprovider001	
14020	dc:Dataset	sipx:dataexDatasetIDForDetail	提供者内カタログ検索用データセットID	コネクタが提供者内カタログ検索時に必要なCKANのデータセットID	rdfs:Literal	コネクタが提供者内カタログ検索時のkeyとして利用する。また、提供者内カタログ検索用データセットIDの有無を提供者内カタログ検索可否の判断に利用する。 コネクタ制御に係る項目の依存関係の詳細はガイドラインを参照する。	0..1	extras:dataex_dataset_id_for_detail	text	—	0..1	No	任意		12ab33cc-879e-4fd9-bbd3-389ab345eea6	12ab33cc-879e-4fd9-bbd3-389ab345eea6	
23000	dc:Distribution		コネクタ制御(データ取得に必要な項目)														
23010	dc:Distribution	sipx:dataexResourceType	リソース提供手段の識別子	コネクタがリソースの提供手段を特定するために用いる識別子	rdfs:Literal	コネクタを用いたデータ取得の際、受領者側コネクタおよび提供者側コネクタが取得および提供しようとしているリソースの提供手段(NGSI API, FTPファイル取得等)を特定するために用いる。 本項目に設定する値は、「リソース提供手段識別子型」に列挙されている値より選択を行う。 コネクタ制御に係る項目の依存関係の詳細はガイドラインを参照する。	0..1	resources:dataex_resource_type	text	リソース提供手段識別子型	0..1	No	任意		API提供(NGSI API)	api/ngsi	
23020	dc:Distribution	sipx:dataexContractRequired	契約確認の要否	コネクタがデータセットまたはリソースを利用するために契約の確認を要するか否かを表す識別子	rdfs:Literal	コネクタを用いたデータ取得の際に契約の確認を要するか否かを、受領者側コネクタが判断するために利用する。 本項目に設定する値は、「契約確認要否型」に列挙されている値より選択を行う。 コネクタ制御に係る項目の依存関係の詳細はガイドラインを参照する。	0..1	resources:dataex_contract_required	text	契約確認要否型	0..1	No	任意	要求する		required	
23030	dc:Distribution	sipx:dataexRequired	コネクタ利用の要否	データ受領者がリソースを取得するためにコネクタを利用する必要があるか否かを表す識別子	rdfs:Literal	データ取得の際に受領者側コネクタが必要であるか否かを、データ受領者が判断するために利用する。 本項目に設定する値は、「コネクタ利用要否型」に列挙されている値より選択を行う。 コネクタ制御に係る項目の依存関係の詳細はガイドラインを参照する。	0..1	resources:dataex_required	text	コネクタ利用要否型	0..1	No	任意	要求する		required	
23040 ※未使用	dc:Distribution	sipx:dataexResourceIDForProvenance	交換実績記録用リソースID	コネクタが、リソースの来歴確認を可能とするために、リソースに対して割り当てる識別子	rdfs:Literal	提供者側コネクタのデータ提供時、後の来歴確認のためにリソースの提供記録(交換実績記録)を行う際に用いる。 コネクタ制御に係る項目の依存関係の詳細はガイドラインを参照する。	0..1	resources:dataex_resource_id_for_provenance	text	—	0..1	No	任意		3288abc1-a123-4bc1-334f-82ae3803eecd	3288abc1-a123-4bc1-334f-82ae3803eecd	
24000	dc:DataService		データサービス														
24010	dc:DataService	dct:title	データサービスのタイトル	データサービスのタイトル	rdfs:Literal	このデータサービスをひと言で言い表すタイトルを記載する。	0..1	resources:data_service_title	text	—	0..1	No	任意		西日本市XX統計	西日本市XX統計	
24020	dc:DataService	dc:endpointURL	データサービスのエンドポイントURL	データサービスのルートの位置または主要エンドポイント	rdfs:Resource	データサービスを指し示したルートまたは主要なエンドポイントとなるURLを記載する。	0..1	resources:data_service_endpoint_url	url	—	0..1	No	任意		http://www.shinnihon.example.jp/opendata/api/xsstat	http://www.shinnihon.example.jp/opendata/api/xsstat	
24030	dc:DataService	dc:endpointDescription	データサービスのエンドポイントの定義	操作、パラメーターなどを含む、エンドポイントを介して利用可能なデータサービスの記述	rdfs:Resource	エンドポイントの記述は、OpenAPI(Swagger)記述[OpenAPI]、OGC GetCapabilities 応答[WFS]、[ISO-19142]、[WMS]、[ISO-19128]、SPARQLサービス記述[SPARQL11-SERVICE-DESCRIPTION]、[OpenSearch]または[WSDL20]ドキュメント、Hydra API記述[HYDRA]などの機械可読形式か、正式な表現が不可能な場合はテキストやその他の非公式モードで表現できる。	0..1	resources:data_service_endpoint_description	url	—	0..1	No	任意		http://www.shinnihon.example.jp/opendata/api/xsstat?service=csv	http://www.shinnihon.example.jp/opendata/api/xsstat?service=csv	

5. 名前空間

本仕様で使用する名前空間を以下に示す。

プレフィックス	名前空間
dcat	http://www.w3.org/ns/dcat#
dct	http://purl.org/dc/terms/
foaf	http://xmlns.com/foaf/0.1/
rdf	http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#
rdfs	http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#
schema	http://schema.org/
sipx	未定
skos	http://www.w3.org/2004/02/skos/core#
vcard	http://www.w3.org/2006/vcard/ns#
void	http://rdfs.org/ns/void#
xsd	http://www.w3.org/2001/XMLSchema#

6. 列挙型項目一覧

列挙型タイプ

タイプ1：ISO（JIS）として定義されているものを示し、例を記載するもの（すべてでなく）＊

タイプ2：外部の公的団体等が定める基準に基づくもの（例：EU Vocabularies）＊

タイプ3：実装のための仕様としてSIP分野間データ連携基盤として独自に定義したもの＊

＊矛盾しない範囲で選択肢候補を独自拡張することは妨げないが、その場合、各種ツールが対応できない可能性がある。

#	① 項目No	④ 見出し	⑦ 使い方	⑨実装における変数名 (CKAN)	⑪列挙型区分 (CKAN)	列挙型タイプ	備考
1	11070	データセットの情報を記述する言語	データセットの情報を記述する言語について、国際標準化機構のISOが発行している「ISO 639言語コード」を参照して、アルファベット2文字(ないしは3文字)で記載するべきである[SHOULD]。 このプロパティを設定すると、カタログのプロパティ「カタログの情報を記述する言語」ではなく、このプロパティの設定がデータセットの情報を記述する言語と見なされる。 データセットを記述する言語が一つ以上ある場合、このプロパティを複数用いること。さらに言語毎に配信手段を別々に用意できる場合、言語毎に配信クラスのプロパティを定義する。	extras:language	データセット情報記述言語型	タイプ1	※ISO 639-1 言語コードの一部を利用して、選択可能とする。
2	11120	データセットの提供頻度	このデータセットの提供頻度について、EU Vocabularies Frequency (http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency)等を参照して、その中から適当な頻度を表す用語を選択し、そのIRIをプロパティの値として記載することを推奨する。ただし、業界団体にて策定するアプリケーションプロファイルにて、提供頻度コードを定義し、これを参照することとしてもよい。	extras:frequency	データセット提供頻度型	タイプ2	※参考資料 https://op.europa.eu/en/web/eu-vocabularies/at-dataset/-/resource/dataset/frequency
3	11190	データセットの主分類	データセットの主分類を記載する。 分類方法について、DATA.GO.JPの17分類をデフォルトとして採用する。 ただしDATA.GO.JPの17分類の当てはまらない分類となる単語についてはキーワードを記載することとする。	extras:theme	データセット主分類型	タイプ2	
4	11250 11260	データセットのライセンス（説明） データセットのライセンス	データセットのライセンスを記載する。	license_title license_url	データセットライセンス（説明）型 データセットライセンス型	タイプ3	※「データセットのライセンス」を選択することで、「データセットのライセンス（説明）」と「データセットのライセンス」両方の値がCKANに格納されるものとする。
5	11280 11290	データセットのアクセス権（説明） データセットのアクセス権	データセットのアクセス権を記載する。	extras:access_rights extras:access_rights_url	データセットアクセス権（説明）型 データセットアクセス権型	タイプ2	「データセットのアクセス権」を選択することで、「データセットのアクセス権（説明）」と「データセットのアクセス権」両方の値がCKANに格納されるものとする。
6	13010	契約形態	契約形態について自由形式のテキストで記載する。 ※ 業界団体で定めるプロファイルでコードリストを公開することを推奨する。その際、コードリストの値としては、以下のような値が含まれることが望ましい。ただし、その他の値を設定してもよい。 【コードリストの値の例示】譲渡/利用許諾/共同利用	extras:trading_policy_contract_type	契約形態型	タイプ3	
7	13020	秘密保持義務	購入者に同意を求めるか、求めないか、についてテキストで記載する。	extras:trading_policy_nda	秘密保持義務型	タイプ3	
8	13030	利用用途	許諾する利用用途について自由形式のテキストで記載する。 ※ 業界団体で定めるプロファイルでコードリストを公開することを推奨する。その際、コードリストの値としては、以下のような値が含まれることが望ましい。ただし、その他の値を設定してもよい。その他の値を設定してもよい。 【コードリストの値の例示】商用利用／研究利用／教育利用／制限なし／個別調整	extras:trading_policy_use_application	利用用途型	タイプ3	※複数選択可とする

9	13040	開示範囲	<p>購入者が提供者に断りなく開示してよい範囲について自由形式のテキストで記載する。</p> <p>※ 業界団体で定めるプロファイルでコードリストを公開することを推奨する。その際、コードリストの値としては、以下のような値が含まれることが望ましい。ただし、その他の値を設定してもよい。</p> <p>【コードリストの値の例示】担当者限り／自部門／自社／グループ会社／個別相談</p>	extras:scope_of_disclosure	開示範囲型	タイプ3	
10	13050	データ活用地域	データの活用地域に制限がある場合、データを活用可能な国や地域（米国、EUなど）を記載する。	extras:terms_of_use_permissible_region	データ活用地域型	タイプ3	
11	13070	パーソナルデータの類別	<p>パーソナルデータの種別について自由形式のテキストで記載してください。</p> <p>※ 業界団体で定めるプロファイルでコードリストを公開することを推奨する。その際、コードリストの値としては、以下のような値が含まれることが望ましい。ただし、その他の値を設定してもよい。</p> <p>【コードリストの値の例示】個人情報（要配慮個人情報を含む）/個人情報（要配慮個人情報を含まない）/匿名加工情報/非識別加工情報/非個人情報</p>	extras:privacy_policy_contains_personal_data	パーソナルデータ類別型	タイプ3	
12	13080	データの有効期間	<p>データが有効な期間を示す開始日時と完了日時を記載する。</p> <p>たとえば、期限が切れるデータ、消費税や運賃と関連するデータ等。</p> <p>省略時は無制限とする。</p> <p>形式 開始年月日 / 終了年月日</p> <p>例1 開始日のみ : 2016/04/01-</p> <p>例2 開始終了の期間 : 2016/04/01-2016/07/01</p>	extras:data_effective_period	データ有効期間型	タイプ3	
13	13090	利用ライセンスの期限	<p>データを利用できる期間を記載する。</p> <p>例：6カ月、1年間</p>	extras:usage_license_period	利用ライセンス期限型	タイプ3	※利用ライセンスの期限については、機械的に処理できた方がよい(例：購入時に期限が切れていないか判断)と考え、構造化して記載
14	13100	有償/無償	データが有償か無償かを記載する。	extras:fee	有償無償型	タイプ3	
15	13140	明示された保証	データ受領者に対して、保証できることがあれば自由に記載する。 （データ主体となる個人の本人同意が得られている、測定機器が公的検定をうけている、第三者のデータベース著作物を提供するに際しライセンスをクリアしている、など）	extras:warranty_express_warranty	明示保証型	タイプ3	
16	13150	準拠法の対象国	準拠法の対象国・地域を記載する。	extras:warranty_legal_compliance	準拠法対象国型	タイプ3	※ISO 3166-1 alpha-2の国名コードを利用して、選択可能とする。
17	21070 21080	配信のライセンス（説明） 配信のライセンス	配信のライセンスを記載する。	resources:license_title resources:license_url	配信ライセンス（説明）型 配信ライセンス型	タイプ3	※「データセットのライセンス」を選択することで、「データセットのライセンス（説明）」と「データセットのライセンス」両方の値がCKANに格納されるものとする。
18	21140	配信のメディアタイプ	配信のメディアタイプを記載する。	resources:mime_type	配信メディアタイプ型	タイプ3	

19	21160 21170	配信のアクセス権（説明） 配信のアクセス権	配信のアクセス権を記載する。	resources:access_rights resources:access_rights_url	配信アクセス権（説明）型 配信アクセス権型	タイプ2	「配信のアクセス権」を選択することで、「配信のアクセス権（説明）」と「配信のアクセス権」両方の値がCKANに格納されるものとする。
20	21190	配信の圧縮形式	配信の圧縮形式を記載する。	resources:compress_format	配信圧縮形式型	タイプ3	
21	21200	配信のパッケージ形式	配信のパッケージ形式を記載する。	resources:package_format	配信パッケージ形式型	タイプ3	
22	22020	スキーマタイプ	スキーマデータ項目の値のタイプを記述する。	resources:schema_type	スキーマタイプ型	タイプ3	
23	23010	リソース提供手段の識別子	コネクタを用いたデータ取得の際、受領者側コネクタおよび提供者側コネクタが取得および提供しようとしているリソースの提供手段(NGSI API, FTPファイル取得等)を特定するために用いる。	resources:dataex_resource_type	リソース提供手段識別子型	タイプ3	
24	23020	契約確認の要否	コネクタを用いたデータ取得の際に契約の確認を要するか否かを、受領者側コネクタが判断するために利用する。	resources:dataex_contract_required	契約確認要否型	タイプ3	
25	23030	コネクタ利用の要否	データ取得の際に受領者側コネクタが必要であるか否かを、データ受領者が判断するために利用する。	resources:dataex_required	コネクタ利用要否型	タイプ3	

データセット情報記述言語型

① 項目No	④見出し	⑩実装における変数名 (CKAN)	備考	列挙型 タイプ [°]
11070	データセットの情報を記述する言語	extras:language	※ISO 639-1 言語コードの一部を利用して、選択可能とする。	タイプ1

#	⑥値域選択肢候補 (SIP実装仕様)	選択肢候補 (CKANに格納するvalue)	備考
1	日本語	ja	
2	英語	en	
3	アラビア語	ar	
4	アゼルバイジャン語	az	
5	ベンガル語	bn	
6	ドイツ語	de	
7	スペイン語	es	
8	ペルシア語	fa	
9	フランス語	fr	
10	グジャラート語	gu	
11	ヒンディー語	hi	
12	イタリア語	it	
13	ジャワ語	jv	
14	カンナダ語	kn	
15	朝鮮語/韓国語	ko	
16	マラヤーラム語	ml	
17	マラーティー語	mr	
18	ビルマ語	my	
19	オリヤー語	or	
20	パンジャブ語	pa	
21	ポーランド語	pl	
22	ポルトガル語	pt	
23	ロシア語	ru	
24	タミル語	ta	
25	テルグ語	te	
26	タイ語	th	
27	トルコ語	tr	
28	ウクライナ語	uk	
29	ウルドゥー語	ur	
30	ベトナム語	vi	
31	中国語	zh	

データセット提供頻度型

① 項目No	④見出し	⑩実装における変数名 (CKAN)	備考	列挙型 タイプ
11120	データセットの提供頻度	extras:frequency	※参考資料 https://op.europa.eu/en/web/eu-vocabularies/at-dataset/-/resource/dataset/frequency	タイプ2

#	⑥値域選択肢候補 (SIP実装仕様)	選択肢候補 (CKANに格納するvalue)	説明
1	常時	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/UPDATE_CONT	・The event repeats without interruption.
2	毎時	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/HOURLY	・1時間に1回の頻度 ・EU Vocabulari : The event occurs every hour.
3	2時間毎	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/BIHOURLY	・2時間に1回の頻度 The event occurs every two hours.
4	3時間毎	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/TRIHOURLY	・3時間に1回の頻度 The event occurs every three hours.
5	半日毎	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/DAILY_2	・1日に2回の頻度 The event occurs twice a day.
6	頻繁に	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/CONT	・1日に1回以上の頻度 The item is updated more frequent than daily.
7	毎日	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/DAILY	・1日に1回の頻度 The event occurs once a day.
8	週に3回	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/WEEKLY_3	・週に3回の頻度 The event occurs once a day.
9	週に2回	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/WEEKLY_2	・週に2回の頻度 The event occurs twice a week.
10	毎週	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/WEEKLY	・週に1回の頻度 The event occurs once a week.
11	1か月に3回	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/MONTHLY_3	・1か月に3回の頻度 The event occurs three times a month.
12	隔週	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/BIWEEKLY	・2週間に1回の頻度 The event occurs every two weeks.
13	半月毎	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/MONTHLY_2	・1か月に2回の頻度 The event occurs twice a month.
14	毎月	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/MONTHLY	・1か月に1回の頻度 The event occurs once a month.
15	2か月に1回	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/BIMONTHLY	・2か月に1回の頻度 The event occurs every two months.
16	四半期毎	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/QUARTERLY	・年に4回の頻度 The event occurs every three months.
17	年に3回	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/ANNUAL_3	・年に3回の頻度 The event occurs three times a year.
18	半年毎	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/ANNUAL_2	・年に2回の頻度 The event occurs twice a year.
19	毎年	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/ANNUAL	・年に1回の頻度 The event occurs once a year.

20	2年毎	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/BIENNIAL	・2年に1回の頻度 The event occurs every two years.
21	3年毎	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/TRIENNIAL	・3年に1回の頻度 The event occurs every three years.
22	4年毎	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/QUADRENNIAL	・4年に1回の頻度 The event occurs every four years.
23	5年毎	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/QUINQUENNIAL	・5年に1回の頻度 The event occurs every five years.
24	10年毎	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/DECENNIAL	・10年に1回の頻度 The event occurs every ten years.
25	20年毎	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/BIDECENNIAL	・20年に1回の頻度 The event occurs every twenty years.
26	30年毎	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/TRIDECENNIAL	・30年に1回の頻度 The event occurs every thirty years.
27	その他の間隔	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/OTHER	The event occurs with another type of regularity (for instance, every leap year).
28	不定期	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/IRREG	デフォルト The event occurs at uneven intervals.
29	不明	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/UNKNOWN	The event occurs with unknown regularity.
30	非更新	http://publications.europa.eu/resource/authority/frequency/NEVER	The item is never updated.

データセット主分類型

① 項目No	④見出し	⑩実装における変数名 (CKAN)	備考	列挙型 タイプ°
11190	データセットの主分類	extras:theme		タイプ2

#	⑥値域選択肢候補 (SIP実装仕様)	選択肢候補 (CKANに格納するvalue)	備考
1	国土・気象	国土・気象	
2	人口・世帯	人口・世帯	
3	労働・賃金	労働・賃金	
4	農林水産業	農林水産業	
5	鉱工業	鉱工業	
6	商業・サービス業	商業・サービス業	
7	企業・家計・経済	企業・家計・経済	
8	住宅・土地・建設	住宅・土地・建設	
9	エネルギー・水	エネルギー・水	
10	運輸・観光	運輸・観光	
11	情報通信・科学技術	情報通信・科学技術	
12	教育・文化・スポーツ・生活	教育・文化・スポーツ・生活	
13	行財政	行財政	
14	司法・安全・環境	司法・安全・環境	
15	社会保障・衛生	社会保障・衛生	
16	国際	国際	
17	その他	その他	

データセットライセンス型

① 項目No	④見出し	⑩実装における変数名 (CKAN)	備考	列挙型 タイプ
11250	データセットのライセンス（説明）	license_title	「データセットのライセンス」を選択することで、「データセットのライセンス（説明）」と「データセットのライセンス」両方の値がCKANに格納されるものとする。	タイプ3
11260	データセットのライセンス	license_url		タイプ3

#	⑥値域選択肢候補 (SIP実装仕様)	選択肢候補(①項目No:11250) (CKANに格納するvalue)	選択肢候補(①項目No:11260) (CKANに格納するvalue)	備考
1	CC BY 4.0	CC BY 4.0	https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/	
2	CC BY-SA 4.0	CC BY-SA 4.0	https://creativecommons.org/licenses/by-sa/4.0/	
3	CC BY-ND 4.0	CC BY-ND 4.0	https://creativecommons.org/licenses/by-nd/4.0/	
4	CC BY-NC 4.0	CC BY-NC 4.0	https://creativecommons.org/licenses/by-nc/4.0/	
5	CC BY-NC-SA 4.0	CC BY-NC-SA 4.0	https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/	
6	CC BY-NC-ND 4.0	CC BY-NC-ND 4.0	https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/	
7	CC0	CC0	https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/	
8	PDM	PDM	https://creativecommons.org/publicdomain/mark/1.0/	
9	政府標準利用規約（第2.0版）	政府標準利用規約（第2.0版）	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/densi/kettei/gl2_betten_1.pdf	
10	その他	その他(<自由記述のテキスト>)		その他の場合は、ユーザーがテキストで自由記述した値を格納する

データセットアクセス権型

① 項目No	④見出し	⑩実装における変数名 (CKAN)	備考	列挙型 タイプ
11280	データセットのアクセス権（説明）	extras:access_rights	「データセットのアクセス権」を選択することで、「データセットのアクセス権（説明）」と「データセットのアクセス権」両方の値がCKANに格納されるものとする。	タイプ2
11290	データセットのアクセス権	extras:access_rights_url		タイプ2

#	⑥値域選択肢候補 (SIP実装仕様)	選択肢候補(①項目No:11280) (CKANに格納するvalue)	選択肢候補(①項目No:11290) (CKANに格納するvalue)	備考
1	機密	機密	https://publications.europa.eu/resource/authority/access-right/CONFIDENTIAL	
2	非公開	非公開	https://publications.europa.eu/resource/authority/access-right/NON_PUBLIC	
3	公開	公開	https://publications.europa.eu/resource/authority/access-right/PUBLIC	
4	制限あり	制限あり	https://publications.europa.eu/resource/authority/access-right/RESTRICTED	
5	取扱い注意	取扱い注意	https://publications.europa.eu/resource/authority/access-right/SENSITIVE	
6	その他	その他(<自由記述のテキスト>)		その他の場合は、ユーザーがテキストで自由記述した値を格納する

契約形態型

① 項目No	④見出し	⑩実装における変数名 (CKAN)	備考	列挙型 タイプ
13010	契約形態	extras:trading_policy_contract_type		タイプ3

#	⑥値域選択肢候補 (SIP実装仕様)	選択肢候補 (CKANに格納するvalue)	備考
1	譲渡	譲渡	
2	利用許諾	利用許諾	
3	共同利用	共同利用	

秘密保持義務型

① 項目No	④見出し	⑩実装における変数名 (CKAN)	備考	列挙型 タイプ ^o
13020	秘密保持義務	extras:trading_policy_nda		タイプ3

#	⑥値域選択肢候補 (SIP実装仕様)	選択肢候補 (CKANに格納するvalue)	備考
1	求める	求める	
2	求めない	求めない	

利用用途型

① 項目No	④見出し	⑩実装における変数名 (CKAN)	備考	列挙型 タイプ ^o
13030	利用用途	extras:trading_policy_use_application	※複数選択可とする	タイプ3

#	⑥値域選択肢候補 (SIP実装仕様)	選択肢候補 (CKANに格納するvalue)	備考
1	商用利用	商用利用	
2	研究利用	研究利用	
3	教育利用	教育利用	
4	公共利用	公共利用	行政機関等による公共の福祉に資する利用
5	医業利用	医業利用	
6	制限なし	制限なし	
7	個別調整	個別調整	
8	その他	その他(<自由記述のテキスト>)	その他の場合は、ユーザーがテキストで自由記述した値を格納する

開示範囲型

① 項目No	④見出し	⑩実装における変数名 (CKAN)	備考	列挙型 タイプ
13040	開示範囲	extras:scope_of_disclosure		タイプ3

#	⑥値域選択肢候補 (SIP実装仕様)	選択肢候補 (CKANに格納するvalue)	備考
1	制限なし	制限なし	
2	担当者限り	担当者限り	
3	自部門	自部門	
4	自社	自社	
5	グループ会社	グループ会社	
6	個別相談	個別相談	
7	その他	その他(<自由記述のテキスト>)	その他の場合は、ユーザーがテキストで自由記述した値を格納する

データ活用地域型

① 項目No	④見出し	⑩実装における変数名 (CKAN)	備考	列挙型 タイプ°
13050	データ活用地域	extras:terms_of_use_permissible_region		タイプ3

#	⑥値域選択肢候補 (SIP実装仕様)	選択肢候補 (CKANに格納するvalue)	備考
1	制限なし	制限なし	デフォルト
2	日本	日本	
3	その他	その他(<自由記述のテキスト>)	その他の場合は、ユーザーがテキストで自由記述した値を格納する

パーソナルデータ類別型

① 項目No	④見出し	⑩実装における変数名 (CKAN)	備考	列挙型 タイプ ^o
13070	パーソナルデータの類別	extras:privacy_policy_contains_personal_data		タイプ3

#	⑥値域選択肢候補 (SIP実装仕様)	選択肢候補 (CKANに格納するvalue)	備考
1	非個人情報	非個人情報	
2	個人情報（要配慮個人情報を含む）	個人情報（要配慮個人情報を含む）	
3	個人情報（要配慮個人情報を含まない）	個人情報（要配慮個人情報を含まない）	
4	匿名加工情報	匿名加工情報	
5	仮名加工情報	仮名加工情報	
6	非識別加工情報	非識別加工情報	
7	その他	その他(<自由記述のテキスト>)	その他の場合は、ユーザーがテキストで自由記述した値を格納する

データ有効期間型

① 項目No	④見出し	⑩実装における変数名 (CKAN)	備考	列挙型 タイプ ^o
13080	データの有効期間	extras:data_effective_period		タイプ3

#	⑥値域選択肢候補 (SIP実装仕様)	選択肢候補 (CKANに格納するvalue)	備考
1	開始日と終了日を指定 ※<年><月><日>を入力選択	{ "effectivePeriodOfDataType": "startEndDate", "date":{ "startDate":"yyyy-mm-dd", "endDate": "yyyy-mm-dd"} }	開始日と終了日を選択した場合は、このJSON形式で値を格納する。日付はISO8601形式で記述。
2	自由記述	{ "effectivePeriodOfDataType": "note" "note": "<自由記述のテキスト>" }	自由記述を選択した場合は、このJSON形式で格納する。（「締結日から1年間」、「同意書に定める通り」等とする場合）

利用ライセンス期限型

① 項目No	④見出し	⑩実装における変数名 (CKAN)	備考	列挙型 タイプ°
13090	利用ライセンスの期限	extras:usage_license_period	※利用ライセンスの期限については、機械的に処理できた方がよい(例：購入時に期限が切れていないか判断)と考え、構造化して記載	タイプ3

#	⑥値域選択肢候補 (SIP実装仕様)	選択肢候補 (CKANに格納するvalue)	備考
1	期限の日付を指定 ※<年><月><日>を入力選択	{ "expirationPeriodType": "endDate", "endDate":"yyyy-mm-dd", }	期限の日付で指定する場合は、このJSON形式で値を格納する。日付はISO8601形式で記述。
2	購入してからの利用可能な期間を指定 ※<整数><期間の単位>を入力選択	{ "expirationPeriodType": "period", "period": { "referenceDate": "purchasedDay" "value": <ユーザが入力した整数>, "unit": <ユーザーが選択した単位> } }	購入日を起点として期間を指定する場合は、この形式で値を格納する。期間は数字と単位を記載。単位は"day","week", "month","year"のいずれかが入る。
3	自由記述	{ "expirationPeriodType": "note", "note": "<自由記述のテキスト> ", }	自由記述を選択した場合は、この形式で格納する。

有償無償型

① 項目No	④見出し	⑩実装における変数名 (CKAN)	備考	列挙型 タイプ°
13100	有償/無償	extras:fee		タイプ3

#	⑥値域選択肢候補 (SIP実装仕様)	選択肢候補 (CKANに格納するvalue)	備考
1	有償	有償	
2	無償	無償	

明示保証型

① 項目No	④見出し	⑩実装における変数名 (CKAN)	備考	列挙型 タイプ°
13140	明示された保証	extras:warranty_express_warranty		タイプ3

#	⑥値域選択肢候補 (SIP実装仕様)	選択肢候補 (CKANに格納するvalue)	備考
1	特になし	特になし	
2	データ主体となる個人の本人同意が得られている	データ主体となる個人の本人同意が得られている	
3	測定機器が公的検定をうけている	測定機器が公的検定をうけている	
4	第三者のデータベース著作物を提供するに際しライセンスをクリアしている	第三者のデータベース著作物を提供するに際しライセンスをクリアしている	
5	その他	その他(<自由記述のテキスト>)	その他の場合は、ユーザーがテキストで自由記述した値を格納する

準拠法対象国型

① 項目No	④見出し	⑩実装における変数名 (CKAN)	備考	列挙型 タイプ ^o
13150	準拠法の対象国	extras:warranty_legal_compliance		タイプ3

#	⑥値域選択肢候補 (SIP実装仕様)	選択肢候補 (CKANに格納するvalue)	備考
1	日本	日本	
2	その他	その他(<自由記述のテキスト>)	その他の場合は、ユーザーがテキストで自由記述した値を格納する